

平成 28 年 地方分権推進特別委員会（ 2 月 1 日）

No.24 灰垣委員

それぞれ分けて質問させていただきます。

まず、し尿処理に係る事務委託の協議についてでございますけれども、先日、東上牧の島本町の衛生化学処理場がある周辺の住民の人から連絡をいただきまして、話を伺いに行きました。その方がおっしゃるには、7年前ですか、平成21年、島本町のほうから依頼があつて、し尿処理に関しての勉強会を立ち上げたにもかかわらず、これは市民の方が言われることですが、島本町の都合でそれがまた滞ってしまったと。また、今回は町内に新たな施設を建設しようというような動きがあつたようだけれども、あれはアリバイづくりじゃないのというような、そんな言い方を——よく勉強されている方なんだなというふうには私は感心したんですけども。

その市民の方ですが、し尿処理場、島本町の化学処理場を一日も早く撤去していただくのは、長年の住民の要望であると。しかし、何か今回、人質にとられているよう気がすると、高槻市が受け入れなかったら、処理場はこのままなのかというような、こういったことをおっしゃっていました。

いやいや、町長も市長に丁寧をお願いに来られましたし、島本町の議長・副議長も高槻市に来られて、丁寧をお願いされてきましたよと。新たに高槻市が施設を建設してまで島本町のし尿を受け入れるということではなくて、現存の、既存の施設で余力もある中で、そういうことをするというのであれば、我々は前向きに考えていったほうがいいんじゃないかなと思ってるんですと。お隣の島本町さんがお困りになっていることでありますから、高槻市としてもそれにお応えしていこうかなという、こういった考えを我々もしているんですよということをお伝えしてたんですけども。当然、そういった方がいらっしゃるといふことに対して、先ほどお二人の委員からもあつたように、唐崎の施設の近隣の方に一定の負担というんですか、かかりますので、丁寧な説明が必要であらうというふうにご考えております。

そういった意味で、そのことに対して何かお答えございましたら、教えていただければと思います。

No.25 上田総合戦略部長

ただいまの件についてでございますが、現在、し尿処理の事務委託の依頼を受けまして、事務的な協議を進めているところでございますが、これまでの経緯もございますので、島本町におかれましては、本市の考え方を十分に受けとめ、適切に対応していただく必要があると考えております。

また、本市におきましては、市議会や住民の皆様にご説明を申し上げるなど、丁寧に対応してまいりたいと考えておりますので、よろしくお祈りを申し上げます。

No.26 灰垣委員

先ほど五十嵐委員が、町議会やね、12月の内容を紹介されてましたけれども、土地の活用については、高槻市の判断のもと決められるものと認識していると、また、委託料の算定にあつては、今後両市町において具体的な協議を行い、新たに発生する費用については、原則的には島本町が負担するべきであるというようなことを答弁されているようです。

それを受けて、両市町間の連携・信頼を深めながらというふうに岡田議員もおっしゃっているみたいですけども、やはり信頼がないと成り立っていかないというふうに思いますので、その信頼関係をしっかり構築して、高槻市・島本町で広域にできることはさせていただいたら、援助していけばいいんじゃないかなというふうに意見を表明しておきます。

これは、以上です。

そして、図書館の広域利用の件ですけども、先ほどご質問ありましたが、1点ちょっとお聞きしておきます。

今、高槻には、JR高槻駅と阪急上牧駅前に自動貸し出しコーナーがありますね。これは、どのような扱いになるのでしょうか。

No.27 津田教育管理部理事

今、詳細を検討している途中でございますけれども、基本的に豊能地区と同じようにする方向に向かっております。それでいきますと、図書館の予約は他市の住民の方は受け付けないので、JR高槻駅前、それから上牧駅前の自動図書貸し出しコーナーにつきましては、対象外となります。

以上です。

No.28 灰垣委員

確認のためでしたけれども。

広域利用になると、私なりに考えたとき、2点懸念することがあるんじゃないかなと思っているんです。

1つは、今、ICチップがついてますから、紛失する図書が過去からしたら随分減りましたけれども、やはり遠方から借りられる方がいるということを考えたら、それらもふえてしまうんじゃないかなということが1点。

それと、高槻市よりも隣の市のほうが蔵書している本がええなあとかなくて、高槻市で借りられる人が減ってしまうというようなことがないように、この辺はちょっとまた今後広域になると、そういうことも考えていかなくちゃいけないんじゃないかなと思いますので、その2点をお願いしたいのと。

せっかく北摂7市3町でやるのであれば、大々的にブックフェアみたいなのを、北摂ブックフェア、仮称ですけども、そういった非常ににぎわいのあるまちづくりの一環とも言っていいいんでしょうかね。そういったことも、今後考えていったら、それぞれの市に

とってプラスになるんじゃないかなというふうなことを私なりに考えました。その辺もまた、今後の検討の中で考えていただけたらなと思いますので、よろしくお願い申し上げます。

私のほうからは、以上でございます。